

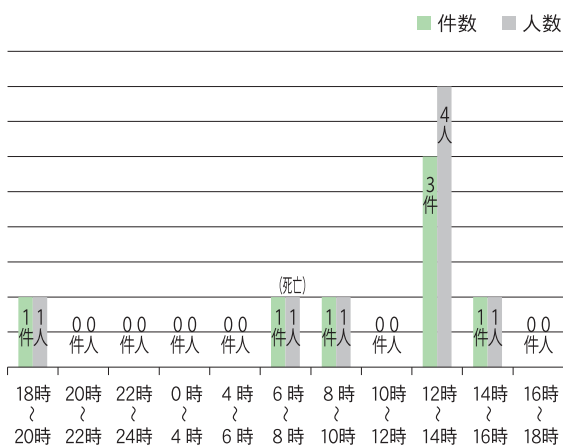


交通安全のことを自らのことと捉え、交通ルールとマナーについて考え、町民一人ひとりが交通安全に対する意識を、今一度高めましょう!!

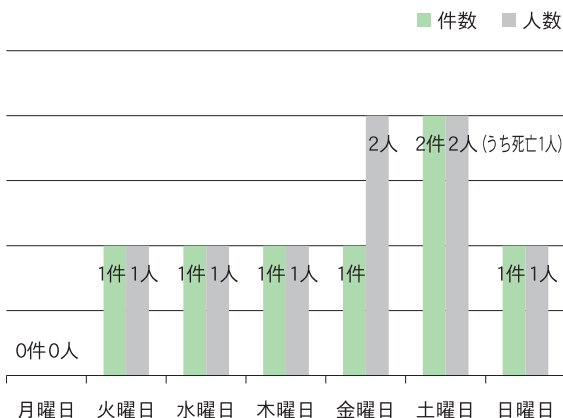


道 路 別	事 故 類 型 別	法 令 違 反 別	通 行 目 的 別
■国 ・ 5号 [5件・6人] (うち死亡1人) ・ 37号 [0件・0人] ・ 230号 [0件・0人] ■高速道 [0件・0人] ■町道 [2件・2人]	■人対車両 [2件・2人] ■工 作 物 [1件・1人] (うち死亡1人) ■車両相互 ・ 右折直進 [1件・1人] ・ 追 突 [2件・3人] ・ 出会い頭 [1件・1人]	■安全運転義務違反 ・ 前方不注意 [2件・3人] ・ 動静不注意 [3件・3人] ・ 安全速度 [1件・1人] (うち死亡1人) ■交差点安全通行 [1件・1人]	■業 務 [2件・2人] ■通 勤 [1件・1人] (うち死亡1人) ■買い物 [2件・2人] ■観光・娯楽 [2件・3人] ※[発生件数・死傷者数]

時間別事故発生状況



曜日別事故発生状況



ゆとりを持った安全運転で

時間別の発生状況では、7件中6件(86%)の事故が日中に発生しています。特に12時から16時までの4時間が最も多い4件となっています。曜日別では、月曜日を除いた各曜日に事故が起きていますが、その中でも土曜日が2件と最も多く、死亡事故も発生しています。

過ぎや無理な追い越しが多くなり、その結果交通事故を起こす可能性も高くなります。日頃から、体調を万全にし、時間的・精神的に余裕を持つて運転しましょう。

疲れたときにはこまめな休憩を

長時間の運転は、リラックスしているつもりでも、実は縮こまった姿勢になりがちです。そのため筋肉の緊張状態が続き肩こりや腰痛の原因にもなります。また、運転中は前方の標識から手元の機器類まで絶えず眼を動かすため、

目的は様々ですが、時間に余裕がないとスピードの出し

ポイントを合わせる眼の筋肉が

高齢者の事故が増えています

全国的に高齢者が巻き込まれる事故が増えています。高齢ドライバーへの思いやりを持った運転や、高齢歩行者を見かけたら減速するなど、高齢者の動きに対応できるようなやさしい運転を心がけましょう。

疲れてきます。これらが積って全身が疲れてしまうのです。そこで、1～2時間おきに早めにこまめな休憩を取り、必ず運転席から降りて、外の空気を吸いながら、軽めの体操などを行いましょう。